

令和5年2月7日 みやぎ海と森の交流会 アンケート調査結果

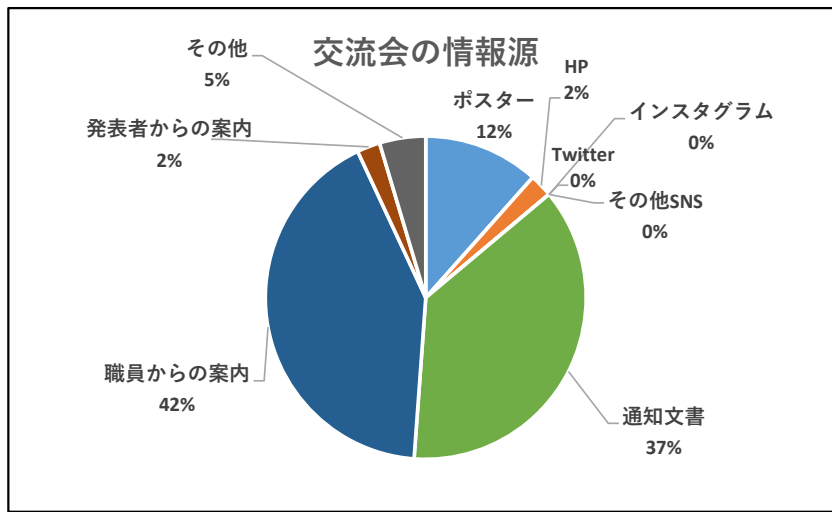
令和5年2月9日
宮城県水産林業政策室

受付人数 135名 アンケート回答数 31名（回収率23%）

設問1 交流会はどこで知りましたか(複数回答可)

- ポスター HP インスタグラム Twitter その他 SNS・アプリ
通知文書 職員からの案内・メール 発表者からの案内・メール
その他（ ）

【回答結果】

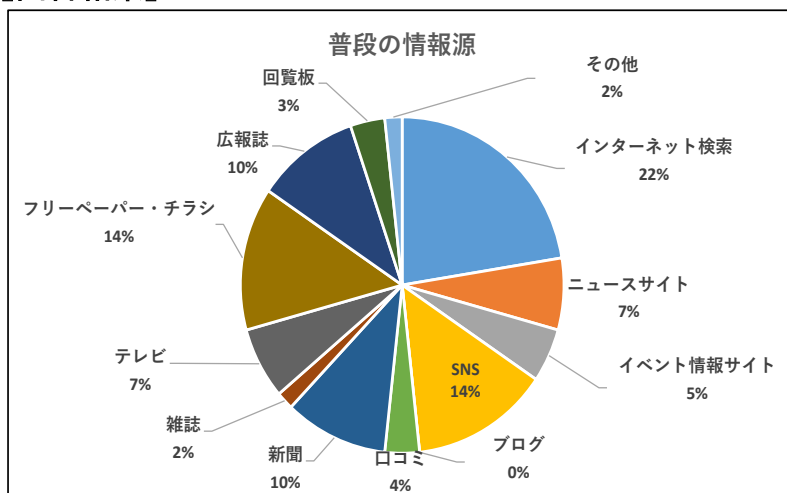


- 「職員からの案内」が42%と最多の回答
- 次に多かったのは「通知文書」37%、次いで「ポスター」12%であった
- 回答者の約90%が「職員からの案内」や「開催通知」「ポスター」によって交流会の開催情報を得たことが分かった
- 一方、「HP」や「インスタ」で開催情報を得た回答者は非常に少なかった

設問2 普段はどこでイベント情報を調べますか

- インターネット検索 ニュースサイト イベント情報サイト SNS ブログ
口コミ 新聞 雑誌 テレビ フリーペーパー・チラシ 広報誌 回覧板
その他（ ）

【回答結果】



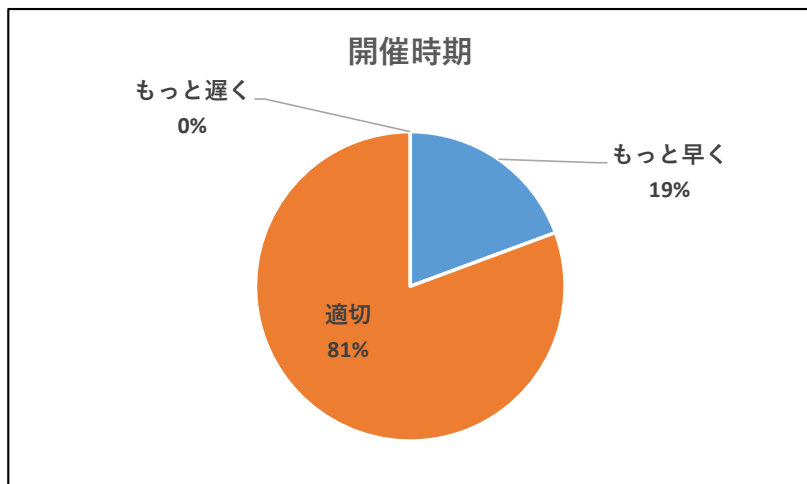
- 普段イベント情報を入手する手段として、「インターネット」「SNS」「フリーペーパー・チラシ」により入手すると回答した方が約50%
- 設問1での回答も踏まえると、「通知」や「案内」に加え、普段情報源として利用されているツールを効果的に活用することが、次回の集客アップにつながると考えられる

→自由記述の中に、「イベント情報はどこのサイトを見れば良いのか分からない」といった意見もあったことから、県HPや水産林政部インスタグラムを、より充実させて行く必要がある。

設問3 開催時期について

もっと早い時期が良い 適切 もっと遅い時期が良い
希望する時期があればご記入ください

【回答結果】

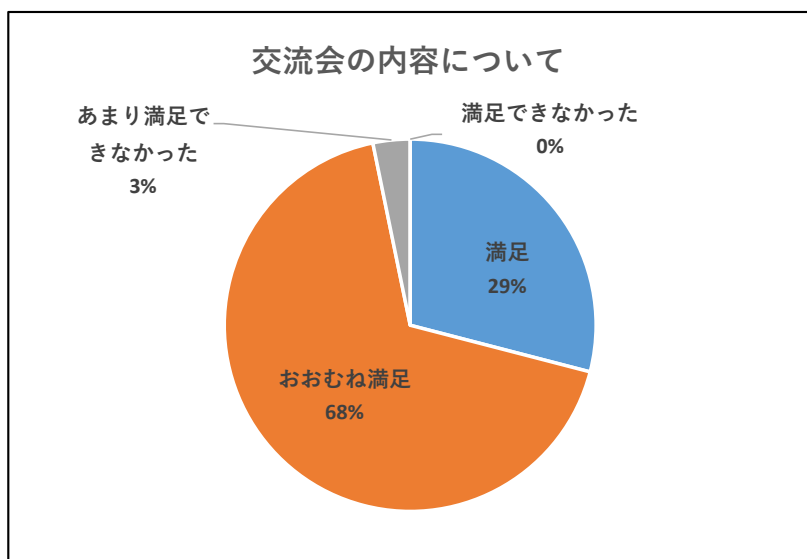


- 開催時期としては適切であるとの回答が約80%

設問4 交流会の内容について

満足 おおむね満足 あまり満足できなかった 満足できなかった
理由があればご記入ください

【回答結果】



- 「満足」「おおむね満足」が大勢を占めた (97%)

(主な意見)

- ・水産関係に勤める者として森の取組について知っているようで知らないことを詳しく知る機会となった
- ・パネリストが若い方だったのが良かった。未来に期待できる。
- ・それぞれ先端で活動している方々の事例紹介であり、また、ヤフーを通して世界の考えなども垣間見え有意義であった。

(主な意見) 続き

- ・普段内陸の市町村にいるのでどの取組も新鮮でよかった。
- ・来場者とパネリストでの交流ができる機会にしてほしい。直接質問したい。パネリストの話が長く、体験型、会話形式の交流を図ることがなく残念。子供たちが体験できる機会を希望。

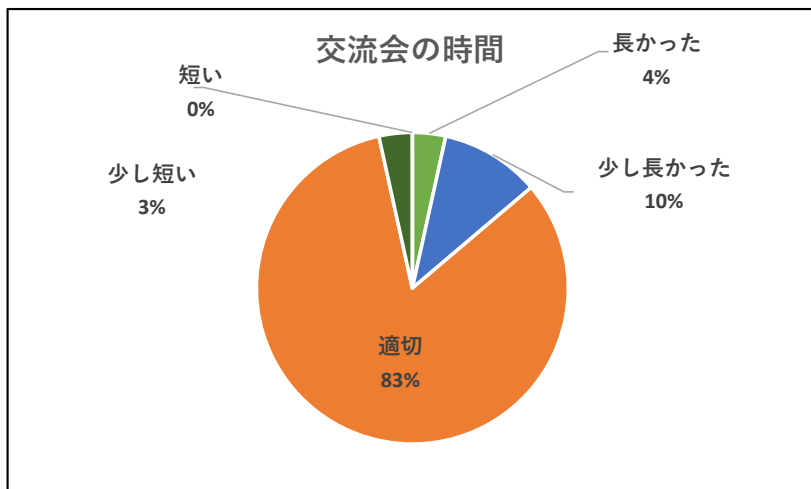
→今回が初めての試みであったが、パネリストと交流を図りたかったという意見があった。

→次のステージでは交流会での意見交換の時間を確保するだけでなく、実際に海と森のプレイヤーが活動している現場で、体験するような企画を検討し、体験してみて感じたことを、交流会で発表してもらうような交流会も検討していきたい。

設問5 交流会の時間について

長かった 少し長かった 適切 少し短い 短い
理由があればご記入ください

【回答結果】



- 開催時間としては適切であるとの回答が約80%
- 意見の中で、「ディスカッションまでの中身は非常に充実していたが、意見交換の時間が少し短かった」との意見があった→次回の開催する場合には、来場者とパネリスト、ファシリテーターが意見交換できる時間を充実させる運営を検討したい

設問6 今後「水産」と「林業」に関して開催して欲しい企画があればご記入ください

【回答結果（概要）】

- 「現場体験型イベント」の開催を希望する意見が多かった。
- 開催にあたっては、海と森だけでなく、「川」や「衣食住」もテーマに加えてはどうかといった意見もあった。
- また「内陸の市町村なので取組は出来ない」といった意見については、海と森をつなぐ重要な内陸の役割・魅力（内水面漁業や森林など）を取り上げることも必要であるとする。

【回答結果（全回答）】

- ・東さんのコメントにあった、水林双方の生態系を比較する展示、面白いのでは。
- ・水産・林業の連携した企画、いわゆる「現場体験」のようなもの、水産・林業の両現場を行き来して一度に体験できるような企画を開催して欲しい。
- ・実体験を伴うものがあればと思うが、人数が限られるのが難点か。
- ・衣食住をテーマにすると、それぞれに参加者が集まるのでは。親子で参加できるといい。
- ・地域の事業者をもっと参加・交流させる場が欲しい。
- ・「スマート林業」について学ぶ機会が欲しい。
- ・次回開催があるならば「海」「山」に加え「川」も追加してほしい。
- ・県民参加型の水産及び林業のイベントを開催してほしい。販売会の開催など。
- ・来場者が実際に活動している人たちと交流できるように、小グループ形式で議論できる機会があると良い。
- ・実際に体験できる企画。中高生が現地活動しながら、説明を聞く機会をもってほしい。
- ・水産試験場や林業試験場で交流会を開催し、養殖現場・植林現場の見学、養殖した魚や海藻の食事会。植林が難しいならば、キノコ栽培や樹種を調べる方法など、実用的な企画もあると良い。
- ・今回の交流会はパネルディスカッションや物販などもあり、徐々にイベントとして面白かった。自分は沿岸部ではなく内陸なので取組が難しい。

設問7 ファシリテーター・パネリストへ感想，質問があればご記入ください

【回答結果（全回答）】

- ・長谷川さんの質問や意見がとても面白い視点で，ためになる話だった。
- ・貴重な意見感謝。
- ・多様性を育む活動に力を入れて頂きたい。
- ・面白かった。

設問8 交流会の感想についてご記入ください

【回答結果（全回答）】

- ・実りのある内容で，漁業者，林業者もっと多くの若い世代，小中高生，大学生に聞いてもらいたいと思った。
- ・物販コーナーをもっと見たかった。
- ・知らなかった活動が多く，非常に面白かった。
- ・様々な活動があることが知れ，私も海や森に関わる活動に参加したいと思った。
- ・たくさんの活動を知れた中でも，海藻を増やす活動が印象に残った。ウニを除去する活動は知っていたが，そのウニを海藻の多い所に放出するというアイデアは，無駄のないという点ですてきだと思った。
- ・交流会というものに参加するのはこれが初めて。講演者様の説明がとても充実しており，十分に理解することができた。
- ・現在，学校（部活）で環境を守る取組に力を入れ研究を行っているので，今回の発表を通して研究に取り入れられそうなものが数多く見つかった。とても良い経験になった。
- ・良い企画だった。
- ・水産業・林業の地域貢献の取組が知れて良かった。

→これらの回答も参考にしながら，次回交流会開催に向けた事業展開を検討していきます。